

かていがくしゅう かどがわ家庭学習モデル

かてい がくしゅう 3・4年生の家庭ドリル学習



きょうかしょをなんどもよんだり、できるようになるためにかんじやけいさん
教科書をなんども読んだり、できるようにするために漢字や計算をなんどもくりかえ
してれんしゅうしたりすることを、ドリルがくしゅうと言います。学校でなら
ってもういちどくりかえしれんしゅうすると、べんきょう
ってもう一度くりかえし練習すると、勉強したことがしっかりわかるようになります。
す。ドリルがくしゅうは、べんきょうがぐんぐんできるようになる、たいせつ
す。ドリル学習は、勉強がぐんぐんできるようになる、大切な勉強方法です。

かていがくしゅう “かどがわ家庭学習”のやくそく



- 1 学校のしゅくだいは、さいしょ
学校の宿題は、最初にすませましょう。
- 2 「かどがわ家庭学習」にしたがって、べんきょう
「かどがわ家庭学習」にしたがって、勉強をすすめましょう。
- 3 「かどがわ学びノート」をつか
「かどがわ学びノート」を使って、宅習をしましょう。
- 4 かならず
必ず答えあわせをして、まちがえたところはやり直し
必ず答えあわせをして、まちがえたところはやり直しましょう。
- 5 べんきょう
勉強したあとは、うちの人に見せて丸をつけてもらい
勉強したあとは、うちの人に見せて丸をつけてもらい
ましょう。
- 6 がくしゅう
学習ノートは、次の日、先生に見てもらい
学習ノートは、次の日、先生に見てもらい
ましょう。

かていがくしゅう かどがわ家庭学習”のすすめかた

◇ 勉強のめあて

3・4年生のめあて

- 宿題をして、そのあと自分の勉強ができるようになりましょう。

3・4年生の時間のめあて

- 1日に、30分～40分以上、勉強しましょう。

◇ 勉強の順番

1 学校からの連絡やプリントなどを、うちの人にわたしましょう。

2 まず、宿題をしましょう。(できたら、うちの人に見てもらいます。)

3 自分の考えた宅習をしましょう。(「かどがわ学びノート」を見て)

- 国語で学習しているところを、声を出して読みます。(2～3回)
- 国語の勉強をします。(教科書やドリル帳を使って、丸つけとやり直しもします。)
- 算数の勉強をします。(教科書やドリル帳を使って、丸つけとやり直しもします。)
- 社会や理科などの大切な語句や言葉を練習します。(教科書や資料を見ながらします。)

※ 読み声は、毎日します。
勉強は、いくつか組みあわせてします。

4 読書をしたり、日記を書いたりしましょう。

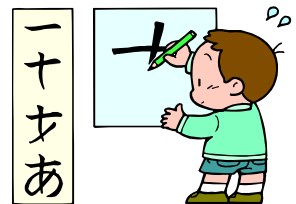
5 学校に行く準備をしましょう。(学習予定や連絡帳を見て)

◇ 勉強の計画

- 曜日ごとに勉強をはじめる時こくを決めましょう。

※ できるだけ夕食前にするようにしましょう。

※ 見たいテレビや習い事のこととも考えて決めましょう。



曜日	日	月	火	水	木	金	土
はじめる							
時こく	時分	時分	時分	時分	時分	時分	時分

※ 日づけを書きましょう。

※ 今日の勉強のめあてを書きましょう。

《ドリル帳コーナー》

(ドリル帳を使って、授業と同じところを勉強しましょう。)

○ ページや問題の番号を入れるようにしましょう。

○ できなかったところをもういちど練習しましょう。

○ 丸つけは、うちの人にしてもらいましょう。

せんひ
線を引いて書
くところをわけ
ましょう。



- 漢字練習では
 - ・ 読みがなと漢字をいっしょに書いて、練習しましょう。
 - ・ 漢字は、言葉のまとまりで練習しましょう。
- 算数の計算では
 - ・ 式と計算のしかたも書きましょう。
 - ・ 計算のあとは消さないようにしましょう。
- できたら、丸をつけてもらいましょう。

《授業の復習コーナー》

(授業で習ったことをもう一度勉強しましょう。)

○ 教科書のページや問題の番号を入れるようにしましょう。

○ 大切なところを声に出して読んだり、線を引いたりしましょう。



- 今日習ったことを、教科書やノートを見ながら、もう一度復習しましょう。
- できたら、丸つけをしましょう。
- できなかったところを中心に勉強しましょう。
- できなかったところは、1回だけではなく、何回も書いて練習しましょう。

- 勉強する広さは、問題の数や書く量によって、ちょうどよい広さをとるようにしましょう。
- ノート1～2ページ勉強しましょう。
- 解答のページを見て、答えを書かないようにしましょう。

《くいかえしコーナー》

(大切なことを、もう一度練習しましょう。)

○ 今までにわからなかった言葉や計算を何度も書きましょう。

○ 自分の苦手な勉強を中心にしましょう。

○ できたら、うちの人に丸つけをしてもらいましょう。



○ 今までに習ったことで大切な言葉や計算などをもう一度練習しましょう。

○ わずれてはいけないことを書きましょう。

○ 苦手な教科を中心に勉強しましょう。

○ できなかったところは、1回だけではなく、何回も書いて練習しましょう。

《がんばりコーナー》

(自分で考えた勉強をしましょう。)

○ その日あったことや考えたことなどを日記に書きましょう。

○ 自分でたりないと思う勉強をしましょう。



○ 社会や理科などの勉強をしましょう。

○ 自分のとくいな勉強をしましょう。

○ 辞書や資料で調べたことなどを書きましょう。

○ 明日の勉強で、予習したことを書きましょう。

※ ここには、一言感想を書きましょう。
うちの人にも一言書いてもらいましょう。

※ うちの人のサイン

○ 社会や理科などの勉強では、教科書の大切な図を写したり、大切な言葉を何回も書いたりして練習するなど、工夫しましょう。

○ 教科以外の勉強では、日記や読書の感想など、自分の考えを書くことなどを取り入れるようにしましょう。